

オプトアウト用公開文書

研究名称 『妊娠高血圧腎症における硫酸マグネシウムの血管内皮障害緩和に関する後方視的検討』

1. 研究の対象

2021 年 1 月 1 日から 2024 年 3 月 26 日までの間に近畿大学病院で分娩管理を行い、胎盤病理検査を行った単胎妊娠患者。

2. 研究目的

本研究は、硫酸マグネシウム長期投与を行った妊娠高血圧腎症症例におけるグリコカリックスの発現を後方視的に検証し、硫酸マグネシウムの妊娠高血圧腎症の病勢緩和のメカニズムを明らかにすることを目的としています。

*グリコカリックス…血管内皮細胞の表面を覆う糖蛋白質

3. 研究実施期間

2023 年 12 月 28 日（近畿大学医学部長の研究実施許可日）から 2025 年 10 月 31 日迄

4. 研究の方法

①研究対象者の下記の情報をカルテより収集します。

1 年齢、病名、硫酸マグネシウム投与期間、妊娠分娩歴、既往症、薬物治療歴

2 血液検査

(Na,K,Mg,Ca,BUN,Cr,AST,ALT,LDH,T.bil,D.bil,Alb,TP,CRP,UA,WBC,RBC,Hb,Hct,PLT,PT,APT T,Fbg,ATⅢ, von Willebrand factor,ハプトグロブリン)

3 尿検査(蛋白)

4 超音波検査(胎児の推定体重、羊水量、胎盤所見、臍帯動脈血流、中大脳動脈血流、静脈管血流、子宮動脈血流)

5 分娩転帰(分娩週数、分娩様式、新生児所見)

6 出生後の児の経過

②胎盤病理検体を用いた免疫組織学的検査

*収集されたデータは本研究の目的以外に利用することはありません。

5. 研究組織および利用する者の範囲

研究責任者

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 川崎薫

研究実務担当者（解析・情報収集）

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 松村謙臣

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 黄彩実

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 城玲央奈

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 森内芳

近畿大学医学部 産科婦人科学教室 葉宜慧

6. 情報の管理について責任を有する機関

近畿大学医学部

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の相談窓口までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。

また、患者様が特定できる情報（患者様氏名・カルテ番号）については削除され、他の情報と照らし合わさない限り、特定の個人を識別出来ないように個人情報を加工して利用させていただきますが、あなたの情報を研究に利用する事を希望されない場合は相談窓口ご連絡下されば利用する事を停止致します。情報利用を希望されなくても、あなたに不利益を被る事はありませんのでご安心下さい。

この研究は近畿大学医学部倫理委員会で患者さまの安全や人権に問題を生じる可能性がないかについて審査されています。近畿大学医学部倫理委員会で承認を受けた後、医学部長による許可を受けて実施します。

【相談窓口】住所：大阪府大阪狭山市大野東 377-2

電話：072-366-0221 内線 3215

担当：近畿大学医学部産科婦人科学教室 森内芳